

# 中国漢方通信

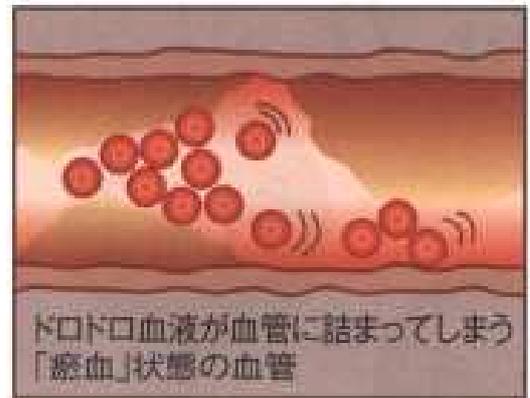
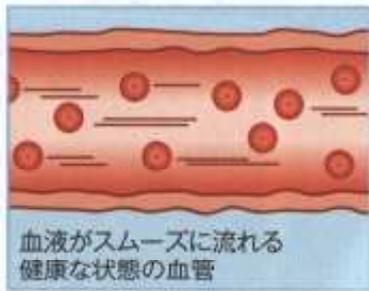


妙泉堂薬局

## 心筋梗塞は

**メタボの方だけが注意すべき病気ではありません！**

心筋梗塞の原因は動脈硬化ですが・・・



動脈硬化の原因は、高脂血症により、LDLコレステロールが血管内に溜まっていく事。でも、それだけではなく、先日の天海祐希さんのようにメタボとは縁遠いとされているやせ形の方も心筋梗塞になる場合があります。その原因はストレスや冷えなどにより、血液が粘りを増した状態になったり、血管の弾力がなくなったりして血液がスムーズに流れなくなること。

**瘀血（おけつ）**です！！

運動不足や偏りがちな食事、不規則な生活など、様々なことが原因になります。ストレスを抱え込む生活も大きな要因です。また、感染症が悪化したとき、熱中症や外傷も原因になります。もちろん悪玉コレステロール、中性脂肪、高血圧、糖尿病、痛風、肥満などが原因になることはいうまでもありません。



**『冠心逐瘀丹』で活血力をアップ！**

瘀血を改善するには、  
全身の気の巡りを良くしながら、  
血液の流れを良くすることが  
大切です。



# エストロゲンの血管保護作用

心筋梗塞や脳血管疾患などの血管病は、若年女性では同年代の男性に比べて非常に少ないが、閉経以降増加し、70歳以降では男性のレベルに近づきます。それは・・・

エストロゲンが血管を拡張させたり、血管の老化を抑制したりしているからだといわれています。

国立がん研究センターの研究結果から、大豆イソフラボンの摂取により脳梗塞と心筋梗塞予防の可能性が示されています。イソフラボン摂取量を多い順に5つにグループ分けしたとき、摂取量が最も多い女性グループの脳梗塞のリスクは、最も少ないグループの0.35倍、心筋梗塞のリスクは0.37倍という結果が出ています。

## 『AG MAX』で更年期障害の予防と共に、 血管病も予防しましょう！

『AG MAX』は吸収効率が良いアグリコン型イソフラボンを使用。

このイソフラボンのエストロゲン様作用により、

更年期障害・骨粗鬆症・前立腺肥大・動脈硬化などを予防！  
抗酸化を目的にAGハーブ(カモミール、ドクダミ、セイヨウサンザシ、ブドウ葉)を配合し、お肌の老化対策も！  
保湿対策としてヒアルロン酸・コラーゲン・マリンプラセンタ(鮭卵巣膜エキス)・乳酸菌をも配合！



## 汗を大量にかくこの季節に・・・

### 女取水(めとりすい)

汗でかゆみが強くなる方、あせも、おむつかぶれに  
べたつかず、さらっとした感触の全身用化粧水です。



山梨、長野の県境にそびえる八ヶ岳連峰に浸透した伏流水を

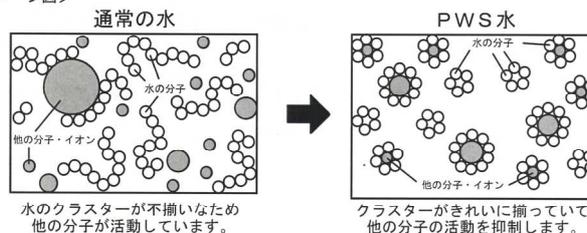
**PWS (パン・ウォーター・システム)**

により生体水に限りなく近い水にして、

**抗ウレアーゼ作用・抗酸化作用のあるユキノシタ**と**抗炎症作用のあるムクロジ**を加えました。汗の中の尿素がアンモニア

に分解されるのを防いだり、紫外線による酸化を防いだりするので、あせもや痒みなど汗による害を防ぎます。汗のにおいも防いでくれるので、制汗剤としても使えます。また、おむつかぶれにも効果的です。

<イメージ図>



**この水は組織への浸透性に優れ  
細胞の生理機能を高めます。**